

「はなそう！かみす2016」

～神栖市市民討議会 開催報告書～



主 催 神栖市市民討議会実行委員会

後 援 神 栖 市

公益社団法人かしま青年会議所

～ 目 次 ～

ごあいさつ

神栖市市民討議会 2016 実行委員会 委員長 飯島 里美	1
神栖市長 保立 一男	2

第一章 事業概要

1 市民討議会について	3
2 「はなそう！かみす2016」開催概要	5

第二章 当日の討議内容

1 テーマ設定のねらい	8
2 討議内容一覧	9
3 投票結果	25
4 市民討議会参加者	28

第三章 終わりに

1 市民討議会の成果	29
2 今後の課題と展望	30
3 終わりに	31

～参考資料～

1 アンケート集計結果	33
2 アトラクション	36
3 市民討議会2016実行委員名簿	37

ごあいさつ



神栖市市民討議会 2016 実行委員会
委員長 飯島 里美

2011年より始まった神栖市市民討議会も、今年で、6回目の開催となりました。ドイツ発祥の市民討議会を神栖市に取り入れ、市民討議会実行委員会・公益社団法人かしま青年会議所・神栖市役所関係者等がそれぞれ協力し合って開催するという恵まれた環境で行われていると感じています。

今年は、参加者を大野原地域に絞り、「大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを！」をテーマに、皆さまで、自分たちの住む地域について語り合っていました。

どうすれば参加者の皆さまが、ハッピーになるかを考え、また、他の人がどんなアイデアがあるのか聞くことができました。

一回の討議会に参加される市民の方は、40名弱ですので、まだまだ市民の皆さまの間での認知度は低いかもしれませんが、この市民討議会は、大きな可能性を秘めていると考えております。

私は、まちづくりを行うのは、「私達、市民である」と思っています。その意識だけでも、変化をもたらすと考えています。今回の体験を機に、参加していただいた皆さまがそう感じていただければ幸いです。

最後に、市民討議会にご協力いただいた関係者の方々へ改めて感謝申し上げます。

本当に、ありがとうございました。

神栖市では、ふれあい懇談会や市長へのたよりなど、広く市民の皆さんのご意見やご提言を市政に取り入れられるよう、皆さんと一体となった「まちづくりのまちづくり」を推進しております。

この市民討議会は、その中でも特に市民の皆さんの生の声を聞くことができる、有効な手法の一つであります。

今回も以前の市民討議会に参加された方を中心に実行委員会として開催の準備を進めていただき、その甲斐あって、今年も大勢の方から多くの意見を出していただいたことは、非常に有意義で頼もしい限りです。



神栖市長 保立 一男

市民討議会は、高校生からお年寄りまでの幅広い年齢層の方に参加していただき、話し合いで出された素晴らしいアイデアが当市における「まちづくり」のヒントになるだけでなく、参加された皆さんの市政に対する理解と関心を深めていただくことができる絶好の機会でもあります。さらに、「まちづくりは楽しい」と実感していただき、新たにまちづくりに参加する市民の方を発掘する貴重な機会でもあります。

今年は初めて限定された地域から参加者に集まっていたことで、まちづくりをより身近なものとして感じていただき、自分たちの住むまちを自分たちの手で良くしたいとの思いがたくさん詰まった、自由で楽しいアイデアをたくさん出していただけたと聞いております。

市民の皆さんの手によって作り上げられた楽しい雰囲気演出するための会場装飾や工夫された進行により、参加者の緊張がほぐれた中で出された皆さんからの貴重なご意見は、今後の市政運営の参考にさせていただきたいと考えております。

開催にあたり、熱意をもって取り組まれた実行委員会の皆さんと、市民討議会に参加して貴重な意見をくださいました市民の皆さんに、心から感謝申し上げます。

第一章 事業概要

1 市民討議会について

(1) 市民討議会とは

市民討議会は、「自分たちのまちを、自分たちの手でつくる」といった、まちづくりへの市民参画意識を育み、より幅広い市民の声を反映させる一つの機会として開催するものです。

無作為抽出によって参加者が選ばれることにより、これまで「まちづくり」に対して意見を述べる機会が少なかった市民の参加を促し、さまざまな立場の方が地域の問題解決に向けて話し合う機会を提供する、市民参加の「新しいまちづくり」のカタチです。

(2) 市民討議会の特徴

①参加者を無作為抽出

男女比率・年齢構成などを考慮し、公平かつ無作為に参加候補者を抽出します。

抽出された候補者に直接呼びかけることで、これまで「まちづくり」に参加する機会の少なかった方の参加を促す効果が得られます。

②報酬等の支払い

参加者に一定の報酬や謝礼を支払うことで、市民の参加意識を高めるとともに、討議において積極的かつ責任のある意見を引き出すことができます。

③話し合い・意見集約・投票

討議の方法は、少人数のグループ制による話し合いで出された意見をまとめ、集約した意見の発表と参加者全員の投票により、最終的な結論を導くもので、討論の公正性と公平性を保つことができます。

④報告書の公開・提出

討議結果は「開催報告書」として作成し、市長に提出して、多くの市民の皆様にも広く公開します。これにより討議結果を実りあるものにするとともに、討議結果に対する公平性と信頼性を確保します。

(3) 市民討議会の開催目的

地方分権の進む昨今、地方自治体はその独創的なあり方が問われ、自主財源の確保、地域に適した自治の手法が求められ、近年の少子化や超高齢社会、人口の減少やエネルギー問題など、今までに経験したことのない社会構造の変化に直面しています。

市民が求める幸せや豊かさは多様化していることから、身近なサービスの必要性も高まっています。市民一人ひとりが満足するまちづくりをしていくには、これまで以上に市民と行政が一体となった「市民協働のまちづくり」を進めることが求められています。

神栖市では、市民協働の社会を構築するため、これまでも各種委員会に一般公募等の形で市民参加を促してきましたが、議論する内容が専門的であり、限定的であることが多く、参加者が特定のメンバーに偏ってしまう面もありました。

そのため、このような会議では、有識者たちによって問題や課題を深く掘り下げられるというメリットがありますが、多くの市民にとっては敷居が高く、まちづくりを身近に感じられない方が多かったのではないかと思います。



この市民討議会は、ファシリテーション型の会議手法を取り入れることで、無作為抽出された参加者に会議を楽しみながら、たくさんのアイデアを出していただくことができ、まちづくりに参加することの喜びを実感していただくことができます。

さらに、まちづくりに関心を持った方の中から、主体的に参加しようとする市民を発掘して育成し、市民協働の活力ある自立した地域へつながることを目的として開催しております。



2 「はなそう！かみす2016」開催概要

- (1) 開催期日 平成28年10月1日(土)
- (2) 開催場所 神栖市役所 3階 301会議室
- (3) 討議テーマ 「大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを！」
- (4) 運営体制 <主催>神栖市市民討議会実行委員会
<後援>神栖市・公益社団法人かしま青年会議所
- (5) 参加者 32名(男性10名、女性22名)



10代	7名(男性3・女性4)
20代	5名(男性1・女性4)
30代	7名(男性2・女性5)
40代	7名(男性2・女性5)
50代	5名(男性2・女性3)
60代	1名(男性0・女性1)

10代から60代までの男女1,500名を大野原地域より住民基本台帳から無作為に抽出し、開催のご案内を送付しました。

募集定員32名に対し、38名の方から参加希望が寄せられましたので、男女比や年齢構成を考慮して実行委員会で抽選を行い、参加者を決定しました。

- (6) 謝礼 5,000円

(7) 討議進行

①ファシリテーション型会議

会議全体は「ファシリテーター」がタイムスケジュールに従い進行します。
参加者は5名ずつ8つのグループに分かれ、各グループで進行係や時計係の役割を分担します。

討議をスムーズに進行するため、各グループの進行係を補助する「補助ファシリテーター」が各グループに1名ずつ参加します。

②KJ法によるグループ討議

グループ内で出された意見を「KJ法」を活用して集約し、最後に発表します。
全てのグループの発表が終わったら、参加者は別のグループの賛同できる意見に対して投票を行います。



ファシリテーションとは

会議の目的を「決める」ことから「参加者が納得する」ことに変えた合意形成型会議です。「発言の場」から「聴き合う場」に変えることで、「いい意見」より「たくさん意見」を引き出し、参加者の主体性と可能性を引き出すことを重要視します。

この会議の進行役を「ファシリテーター」といい、議長のように議決権を持ったリーダー的存在ではなく、中立性を保ち、じっくりと参加者の発言を聞きながら会議を進行します。



KJ法とは

参加者のさまざまな意見をカードや付箋紙などに記載し、記載したカードや付箋紙をグループごとに分類・整理して意見をまとめていく手法です。

この手法を考案した川喜多二郎氏のイニシャルからKJ法といいます。



(8) 当日のタイムテーブル

9:30～ 受付（参加者コミュニケーション）

10:00～ アトラクション（大道芸）

10:10～ アイスブレイク（雑学クイズ）

10:20～ 実行委員長・市長挨拶

10:25～ ファシリテーター紹介

10:30～ 役割分担

10:37～ 自己紹介

10:45～ ルール説明

11:00～ 意見抽出

11:30～ 昼食

12:20～ アトラクション（リコーダー）

12:30～ 意見の共有

13:15～ 絞り込み

13:55～ まとめ

14:25～ 発表

15:05～ 投票

15:25～ MVPの選出

15:30～ 表彰式

15:40～ 講評

15:48～ アンケート

15:53 閉会宣言



アトラクション



アイスブレイク



意見の共有



MVPの選出

第二章 当日の討議内容

1 テーマ設定のねらい

「大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを！」

市民討議会は過去5回開催され、これまでは参加者を市内全域から募集してきましたが、今年初めて地域を限定して募集しました。

今回の参加者の皆さんがお住まいの「大野原地域」は、過去の鹿島開発に伴い移転してきた方々を中心に形成されてきましたが、近年は市外から引っ越してきた方々も増え、毎年の「みなとまつり」を始め多くの地区で祭りが行われるなど、交流活動が盛んな地域でもあります。

この大野原地域にお住まいの皆さんが集まり、大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを気軽にたくさん出し合っていた中で、「自分たちの住む地域は自分たちの手で良くしたい」といった意識を感じていただき、そこで出たアイデアを自分たちの手で実現させていこうとするきっかけづくりの場にしていただければとの思いからこのテーマを設定しました。



2 討議内容一覧

グループ A	メンバー 井坂 聖司 本間 学美 栗林 梨美 沼田 純奈 田中 美絵
-----------	---

◇メンバーから出された意見

グループタイトル	主な意見（付箋）
公園活用	イルミネーション
景観	花をたくさん植える
防災	ココくんデザインの防災無線ラジオ配布
治安	ココくんデザインのLED外灯
店舗増設	駄菓子屋・コンビニ・映画館・カフェをつくる
道路整備	路線バス・電車・道路拡幅・ウォーキング用・ココくん標識
大野原ブランド	大野原の日・大野原カレンダー・大野原人財マップ・ 大野原キャラ
大野原のイベント	大声コンテスト・BBQ・祭り・体験・大人が遊べる児童館 年代別運動会・神之池水中トンネル
道徳	マナー・あいさつ
リサイクル	リサイクル品でスポーツジム・ごみ拾い
福祉	老人ホームの増設・地域医療の充実
ココくん	ココくんの家をつくる・ココくんのマンホール・ 隠れココくん探し



◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 大野原で地区対抗 公園でイルミネーション

6票

明るいとこにはみんなが集まってきました。子どもたちがデザインしたキレイなイルミネーションがたくさんあることで、夜道も明るくなり、地域も明るくなっていくのではと考えました。飾り付けは地域のみんなで行い、点灯式もみんなで盛り上げます。

また、デザインが採用された子どものネームプレートを掲示することで、本人もとても嬉しいと思いますし、自分がまちづくりの一員だという意識も生まれてくるのではないのでしょうか。

第2位 思いっきり遊ぼう!大野原コミセンで大人 ver.児童館

5票

大人も遊びたい!という発想のもと、子どものお手本となるくらい思いっきり遊ぶ日や場所があってもいいのではと考えました。この日、子どもは児童館に預け、大人は大人で、地域のコミュニティの構築や健康維持やストレス解消も含めて、コミセンに募り、遊びます。

ボルタリングやアスレチック、外ではBBQもできるほか、ちょっと変わったどこまでも飛べそうなトランポリンや日本一低いバンジージャンプなどもあります。

また、月1回など開催日が限定なのと、参加者は抽選にすることで、プレミアム感を出したいと思います。

第3位 移動ココくんハウス

1票

イベントなどで登場し、ココくんグッズを販売します。ココくんグッズは、シニア世代の方々やお店の方々など、趣味や特技を生かして子どもたちや地域の人にレクチャーし、作った手作り品ばかり。

ココクッキーやココパン、ココケーキ、ココラテアートなどのカフェメニューはもちろん、子どもがプラ板で作った個性のあるココくんキーホルダーなども販売します。

グループ B	メンバー 益子 梨央 佐藤 麻里奈 佐藤 功 高橋 淳子 石井 大輔
-----------	---

◇メンバーから出された意見

グループングタイトル	主な意見（付箋）
レジャー	<ul style="list-style-type: none"> • アスレチック • 日本一長いすべり台 • 遊園地、水族館 • プール
施設	<ul style="list-style-type: none"> • 飲食できる図書館 • 映画館 • アウトレット
体験	<ul style="list-style-type: none"> • 大野原米 • 畑（収穫）体験 • 田植え体験 • いも掘り • 地酒
TABEMONO	<ul style="list-style-type: none"> • 定食屋 • スイーツ食べ放題 • アンテナショップ • ラーメンロード • パンケーキのカフェ
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> • 交通安全活動 • 見守り活動 • 公園 • 通りに名前をつける • 大野原のゆるキャラ作成 • 小学校交流会 • ピーマンのオブジェ • 防犯活動
イベント	<ul style="list-style-type: none"> • 野外フェス • 大野原の人で巨大流しそうめん • 大野原の人で人文字 • 神栖中央公園でハロウィンパーティー

◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 子どもが主役「地産地消」～大野原を食べつくす!～ 10票

大野原は子どもが多く意外と水田や畑も多いことから、どろんこ体験を兼ねた田植えや収穫体験ができれば大人も子どもも楽しめると思いました。

また大野原の名産品を作って収穫・加工して地元で販売することで、大野原地域のなかで地産地消ができれば、素晴らしいと考えました。

第2位 大野原野外フェス 4票

イベントとして、「野外フェス」や「流しそうめん」「ハロウィンパーティー」などのアイデアが数多く出されました。

また最近お祭りがさびしいとの声も聞かれたので、大野原で大きなイベントを作りたいという意見が出ました。そのイベントでは、地元で活動している人たちを集めて発表の場を作ったり、1位で出た大野原ならではの特産品を試食できたり、体験イベントなどができたらいいというアイデアが出ました。

第3位 碁盤の目でごめんね～大野原の事故をゼロに～ 8票

大野原地域は道路が碁盤の目状になっているため、交通事故が多く、道案内をするにも、どの通りを曲がればいいのかなど分かりにくいとの意見がでました。

そこで優先道路に名前をつけることで、優先道路を明確にするとともに、道案内もしやすくなるだろうというアイデアがでました。

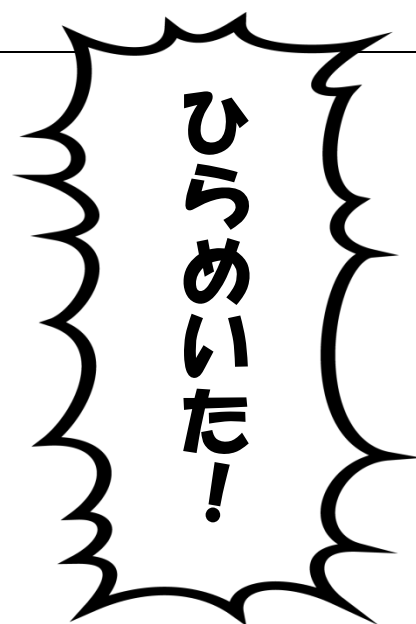
また車が通ると音が鳴る「メロディロード」を作り、交通事故を減らそうという案も出ました。

ナイスアイデア!



◇メンバーから出された意見

グルーピングタイトル	主な意見（付箋）
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・大野原地区のハイキング（子ども、大人、高齢者用） ・神栖中央公園でゲーム（学校、地区、シニアクラブ対抗） ・商店へ張り紙 ・バスラッピング ・ヘリで撒く ・公共施設に貼り紙
地域（ヘルパー）	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者への訪問座談会 ・高齢者宅へ給食を配送し、一緒に食べる
地域（美化）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康美化散歩（ゴミを拾ったポイントで公共施設割引）
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・農園パーク ・道の駅 ・地元食堂 ・給食食堂（1コイン）
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇横丁作り
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・人間モニタリング
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールゾーンを時間制で交通制限 ・スクールゾーン全てに歩道完備 ・大野原地区全域ゲート化



◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 社交場!!持ち寄り食堂

5票

子連れの主婦や、高齢者、単身赴任の男性など、一人でも気軽に入れて、かつおいしいものが食べられて、地域のコミュニケーションが図れる新しい出会いの場。持ち寄り食堂。

第2位 大野原!!〇〇丁目横町

0票

暗くて怖い通りをなくすために閉鎖された店舗を再利用して、丁目ごとに明るい通りを作る。通りを明るくすることによって、不良のたまり場や怪しげな店舗等の抑制にもつながるようにする。

第3位 大野原っ子モニタリング

0票

大野原地区はよそから来た住人が多く、隣近所すら知らない現状になっているため、地区の人が誰でも気軽に立ち寄れるコミュニケーション広場を作り、「人間観察」を行い、人々の個性、障害の有無、接し方等、教育の一環としても利用できる。



グループ D	メンバー 水野 李佳 我妻 省吾 浜田 陽子 岡田 ふじの 長谷川 恵理
-----------	---

◇メンバーから出された意見

グループングタイトル	主な意見（付箋）
交流	<ul style="list-style-type: none"> • 仕事が体験できる施設 • お年寄りと子どもの交流,地域の掲示板 • ブックカフェで朗読会,映画の上映会 • 児童センター、ベビールーム、ペット預け所
観光	<ul style="list-style-type: none"> • 観光案内所、大野原コンシェルジュ、大野原のB級グルメ
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> • 育児相談所,急患センター、人間ドック、大学病院
防災・安全	<ul style="list-style-type: none"> • 街灯を増やす、こども110番の家、車の危険がない環境、備蓄倉庫
娯楽	<ul style="list-style-type: none"> • 遊園地、水族館,映画館、スケート場、フィットネスクラブ、プール、大きな公園
お店	<ul style="list-style-type: none"> • イオンモールのような商業施設 • 直売所、道の駅、コンビニ、ビジネスホテル、ブックカフェ • お店のスタンプラリー
環境	<ul style="list-style-type: none"> • 草むしり、道路整備、花壇づくり • 歩いて楽しい散歩コース、史跡巡りコース
交通	<ul style="list-style-type: none"> • バスの増便や停留所の増加、道路の整備、鉄道,路面電車、高速道路、歩道橋

いいアイデアができました！



◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best3

第1位 大野原てくてく発見隊

3票

みんなで散歩をしながら、ゴミ拾いや危険箇所を点検する、「大野原てくてく発見隊」。
散歩コースをきれいにし、子どもの目線で「この道見通しが悪いな」「このあたりに花が増えればいいな」といった意見を出し合うことで、まちがきれいになり、こどもと高齢者の交流や健康の増進にもつながります。

第2位 大野原きらきらクリスマス

11票

「大野原にイルミネーションが増えたらいいよね」「自分ができるときだけ参加するイベントなら気軽にいい」「季節感をみんなで共有したい」そんな意見から生まれた「大野原きらきらクリスマス」。

クリスマスの2カ月前から自分の都合に合わせて、神栖中央公園にイルミネーションや大きなツリーの飾り付けをします。みんなの家庭で使わなくなったオーナメントやリースを持ち寄ることで、大野原だけの個性豊かなツリーができあがります。

また、時間をかけて少しずつ一つのものを作り上げることで、地域全体で一体感や季節感を感じ、コミュニケーションが活発になります。

第3位 大野原プチ映画祭

5票

「大野原には映画館がない」「子どもを持つ親はゆっくり映画を見る時間がないし、あったとしても自分たちが見たい映画は見られない」そんな悩みを解決する「大野原プチ映画祭」は、近所で気軽に行ける映画の同時上映会です。

子ども向けの映画（アニメ）と大人向けの映画（ミステリー・恋愛・アクションなど）を別室で同時上映し、子ども映画の部屋には子どもを見ていてくれる大人を数人配置することで、大人も子どもものんびりハッピーな時間を過ごすことができます。

グループ E	メンバー 岡野 聡 窪野 しのぶ 山本 実 仲沢 恵美 杉山 日愛
-----------	--

◇メンバーから出された意見

グルーピングタイトル	主な意見（付箋）
1人でもHAPPY	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操 ・ウォーキング ・道路や標識の色形 ・通りに名前をつける ・元気に挨拶
いつでもHAPPY	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯をふやす ・近所の把握 ・宿泊避難大会 ・防災公園での防災用具の実施
みんなでHAPPY	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアクラブでの駄菓子屋 ・食育 ・米作り体験 ・運動会 ・大野原カフェ ・カフェで仲間作り ・ワンちゃん集会 ・郷土料理で大宴会 ・映画館 ・バスツアーの拠点に ・大野原限定ツアー

◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位	「1人でもHappy」大野原平城京(碁盤の目をした通りに名前をつける)	11票
-----	-------------------------------------	-----

大野原地域は、直線道路が交差し碁盤の目のようになっています。交通事故なども多く発生しており、目的地へ行くにも、どの通りを進めばよいか分かりにくい状況です。

そこで大野原地域を京の都に例え、メインの道路に地元の商店名や企業など、みんなが知っている名前を道路につけ(例 カミスココくん通り)、市民に親しみを持ってもらい地域の活性化を図ります。

第2位	「みんなでHappy」食育を中心とした3世代のつながり	2票
-----	-----------------------------	----

大野原地域にある空き地を活用して、共同農園や共同水田を整備し、米作りの体験や食育事業を展開することで地域の活性化を図ります。

シルバー世代から子ども達までの3世代がつながりを持てる、地域コミュニティの場を広げて行きます。

第3位	「いつでもHappy」防災公園で防災大会	4票
-----	----------------------	----

いざという時のために、大野原地域と防災公園をメインに、施設内の防災用具を活用し、宿泊も含めた訓練を行い、市民がふれあう機会を通してコミュニティ意識の向上を図ります。



グループ F	メンバー 瀬戸口 大貴 越川 英明 小澤 弘子 佐々木 義明 高橋 優子
-----------	---

◇メンバーから出された意見

グルーピングタイトル	主な意見（付箋）
地域の安全隊	<ul style="list-style-type: none"> ・危険な交差点への信号、道路標識（優先道路）の強化 ・さんぽコース、子どもが遊べる場所、安全教室やマップ作成 ・個人ではなく組織をつくる
見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを大切にする、声かけ、あいさつをしよう ・子どもに学ぶ機会を与えるようなイベント、夏休みや冬休みに参加できる行事
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・全体でできる祭りや大運動会、映画館、歩行者天国 ・集まり月間、討議月間、子どもと高齢者の交流会 ・地域の回覧、コンビニ・スーパーに告知（ポスター）、気球でチラシ
大野原ご当地メニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材バンク（特技を持った人）、おいしいものやご当地料理、体を鍛える独自の体操 ・色々な情報が知りたい、チラシの作成
ゴミのない地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集月間、ごみ拾い
イルミネーション作戦	<ul style="list-style-type: none"> ・地区を飾るイルミネーションをする、イルミネーションする家への助成金 ・国道以外にフラワーロード、地域をステキにする植木 ・屋根の色を統一する、ステキなまち・国をお手本にする
アラモアナ大野原ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトレット、ショッピングセンター、大野原版道の駅 ・イオン、ラウンドワン、コストコ、びっくりドンキー、ジョリーパスタ、猫カフェ ・おいしい店のマップ
交通プラス	<ul style="list-style-type: none"> ・駅が欲しい、駅につながるルートや橋をつくる
集まれる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが集まれる場所づくり ・地区の公民館の活用、牧場、ゴーカート場

◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 「大野原スペシャルフェスティバル!!」

4票

人が集まる地域として大野原だけでなく他の地域も巻き込めるような大運動会や映画館などのイベントを、神栖中央公園等の既にある施設を活かして行います。

第2位 「アラモアナOONOHARAショッピングセンター」

1票

誰もがおしゃれな街並み、ゴミのない、イルミネーションなどで綺麗なまちに住みたいと思います。更にショッピングセンターがあるような、他の地域の方も羨むような地域づくりで、住んでいる人も満足し、将来「住みたいまち」へ。

未来の第一希望です。

第3位 「大野原セキュリティーソルジャー!」

9票

1位及び2位を実現するためには、安全や安心な地域であることが大切です。大野原地域は、道路が碁盤の目のようで、優先道路の設置も複雑なこともあり、交通事故が特に多い地域です。

子どもやシニアも多いことから、安全に散歩できたり遊べたりできるよう、あいさつ運動や見守りも含めた、地域の安全と治安を守る組織隊「大野原セキュリティーソルジャー」をつくりま

す。



大野原セキュリティーソルジャー

グループ G	メンバー 中根 夏海 藤井 美恵子 方波見 麻衣子 鈴木 則男 圓藤 祐太
-----------	--

◇メンバーから出された意見

グルーピングタイトル	主な意見（付箋）
防犯・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ拾い、ごみ箱の設置 ・花植え ・大野原といえば「大野原ゴールデン通り」のようなメインの通りをつくる ・空き巣対策、防犯カメラの設置 ・大野原地域のパトロール ・カラス対策、野良犬対策
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室 ・道に看板の設置、信号機の設置 ・サイクリングロード、駐車場の整備
食	<ul style="list-style-type: none"> ・名物料理 ・ランチマップ（地元の高校生がマップをつくる）
娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな娯楽施設（ショップ、スポーツ、映画館、遊園地等） ・バザー、フリーマーケットの開催 ・体育館の活用（無休・託児イベント） ・地域の案内所でクーポン配布 ・街の掲示板をつくる ・イベントの開催（お散歩の日、参加できるお祭り） ・コミュニティバス
子ども・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りと子どものコミュニケーションの場 ・子どもたちに昔遊びを伝える ・子どもたちからスマホの使い方を教わる ・いつでも自由に活用できる託児所 ・夏はプール、冬はスケートリンク（遊び場） ・大きい通りに行かなくても遊べる公園 ・総合病院や耳鼻咽喉科の病院 ・子どもが安心できる場所づくり

◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 「大野原コミセン開放Day」

6票

大野原にはお年寄りと子どもが多いため、気軽に集まれて何か楽しくできる方法はないかと考え、地域内にある大野原コミセンを活用したいという意見が出ました。

しかし、現在は使おうと思っても、予約がいっぱいなため、予約なしで使える開放Dayを作ろうということになりました。

みんなが集まり顔見知りになることで、地域が活発になり、安心して暮らせる地域づくりにも繋がると考えました。

第2位 「クロスワードウォーキング」

4票

娯楽やイベントの意見が多く出て盛り上がりましたが、せっかくイベントを開催していてもイベントの情報もあまり入らないため、もったいないという流れになり、地域に掲示板をつくらうというアイデアが出ました。

また、せっかくなら掲示板を生かしてイベントができないかと考えました。地域内に掲示板を複数設置しそこに定期的に変わるキーワードを入れることで、掲示板を巡ってキーワードをクロスワードのように埋めるとクーポンがもらえるというアイデアにまとめました。

掲示板から直接情報を得て、さらに掲示板を巡りながら歩くことで実際の地域を見て、知ってもらおうという考えです。

第3位 ゴミを拾ってお買い物

14票

地域内でごみが落ちているのが目立つという意見が多く出たため、ごみ拾いを楽しくみんなに参加できる仕組みができないかを考えました。そこでみんなが集まるアイデアとして、ラジオ体操のスタンプ集めとみんなが大好きなクーポン券をヒントに意見を出し合いました。

最終的に決まった中身はシンプルで、月1回程度のごみ拾いに参加するとポイントがもらえて、そのポイントを集めるとクーポン券のように地域の商店街等で使えるというものです。

クーポン券のお得さやポイントを集める楽しさで、みんなでごみ拾いができて、きれいで住みやすい地域になると思います。



グループ H	メンバー 田中 久美子 鈴木 美智子 内藤 成実 関 宏和 瀬尾 昌代
-----------	--

◇メンバーから出された意見

グルーピングタイトル	主な意見（付箋）
地域イベント	週末ごとのイベント・B級グルメ・ビアフェスティバル・立ち呑み・屋外カフェ・青空レストラン・みんなでピーマンを食べる会・みんなでピザを食べる会・ギネス記録に挑戦・ピーマンアイドル発掘・家庭の花壇フェスティバル・街中がハロウィン、クリスマス、イルミネーション
交流	屋外パーティー（バーベキュー、ライブ）・旅行・親睦会・運動会・スキーツアー・星を見る会・年配者と子どもの交流・畑を利用した収穫体験
安全・交通	地域コミュニティバス・ちんちん電車・あいさつ運動
施設	専門学校・大学・小児科・総合病院・おかし工場・ビール工場
販売	コミセン活用・各商店協力のアウトレット・道の駅・手作り品の販売・駄菓子屋
環境	シンボルツリー・道路に花壇・街路樹にいちょう
商業活性	スタンプラリー・商店共通のスタンプカード
趣味・娯楽	フットサルやバスケットなど運動のできる場所・音楽発表会・趣味の教室・サッカー教室
その他	会議や討議会・ゲームや遊びに協力的になる（環境づくり）



◇『大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!』Best 3

第1位 「大野原をハッピーにしたい会?!」

5票

身近な場所にふらっと行けば、いつも何かしらの楽しいイベントをやっている。B級グルメなどの飲食イベントはもちろん、みんなでギネス記録に挑戦したり、ピーマンアイドルを発掘したりするのも面白いのではないのでしょうか。

イベントで楽しくお酒を飲んだ帰りの巡回タクシーでは、「この後少し家に寄って行かない?」なんてご近所付き合いも生まれるかも!?

第2位 「みんな友達になり隊」

0票

ハッピーなまちづくりには、まずは仲間を増やすことが大切です!親睦会や旅行、バーベキューなどのメンバーを募り、友達になる機会を作ります。

また、世代を超えた交流として年配の方と子どもたちが畑と一緒に農作物を育て、収穫後に試食する体験も行います。

第3位 「安心・安全標語 in 大野原」

2票

学校を通じて子どもや親から「お・お・の・は・ら」を使った安心・安全標語を募集します。面白い作品をみんなで決定したら、学区内に掲示してみんなの目に留まるようにし、地域全体の安心・安全への意識を高めます。

3 投票結果

参加者が良いと思ったアイデアに一人3票投票し、順位が決まりました。

第1位 『ごみを拾ってお買い物』(14票)

神栖市市民討議会「はなそう!かみす2016」

グループ G
参加者名 中根夏海 藤井美恵子 方浪見 麻衣子
鈴木明男 園藤 祐太

テーマ 大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!

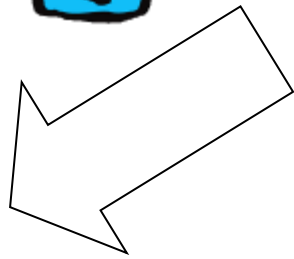
討議内容

防犯	食	環境	交通	食	娯楽	福祉
----	---	----	----	---	----	----

★ 討議内容のまとめ 代表意見 BEST3 ★

1位	大野原ゴミセン開放Day	投票 ●●●●●●●●●●●●●●
2位	クロスワードウォーキング	投票 ●●●●●●●●●●●●●●
3位	ごみを拾ってお買い物	投票 ●●●●●●●●●●●●●●

ごみ拾いの日(月1) ポイント制 → リーディングシート



第2位

『1人でもHAPPY
大野原平城京』

【11票】



神栖市市民討議会「はなそう!かみす2016」

グループ E

参加者名 岡野 窪野 山本 仲沢 木山

テーマ 大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!

討議内容

1人でもHAPPY

みんなでHAPPY

いつでもHAPPY

1位 『1人でもHAPPY』
大野原平城京 (通りに名前をつける)

2位 『みんなでHAPPY』
食育を中心とした3世代のつながり

3位 『いつでもHAPPY』
防災公園で防災大会

投票	投票	投票
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●

第3位

『大野原きらきらクリスマス』

【11票】

神栖市市民討議会「はなそう!かみす2016」

グループ D

参加者名 沼田陽子 岡田弘の 水野李任
長谷川恵理 我妻省吾

テーマ 大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを!

討議内容

交通安全

1位 大野原てくたくえ見隊

2位 大野原きらきらクリスマス

3位 大野原映画祭

投票	投票	投票
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●



例年の市民討議会は、市内全域から市民の皆様にお集まりいただき神栖市全体のことを考える討議会でした。今回は自分たちが住み、暮らす地域のことをより身近に考えてみようということで、「大野原地域をハッピーにするための夢のあるアイデアを！」というテーマ設定をして、大野原小学校区地域コミュニティ協議会のご協力のもと、大野原地域にお住まいの市民の皆様を対象に参加者を集めました。

当日の討議会では、自分の地域のことを自分たちで考え、住み良くする方法について、参加された市民の皆さまからさまざまなアイデアを出していただきました。同じ地域に暮らしているからこそ、日頃感じている地域の問題の共有や共感がなされ、より具体的なハッピーになれる課題の抽出をすることができたのではないのでしょうか。

公園、コミュニティセンター等の既存の施設を活用した地域イベントの開催や地域の治安、環境維持に努めるゴミ拾い、自警団、地域の散策等のさまざまなアイデアが挙げられました。いずれも、地域に住む自分たちのこととして考えていただけたことができた結果だと思います。また、少人数の班ごとに分かれ出されたアイデアを合わせることで、より楽しくハッピーになれるアイデアに変えていくこともできると思います。

今後は、これらのアイデアを実現するために、実際にどのようなことをしていくべきかを検証し、地域にお住まいの皆様を中心に効果的で実現可能なものから実行していけるよう、実行委員会でも働きかけをして参りたいと思います。

4 市民討議会参加者



はなそう！かみす2016参加者

我妻 省吾	栗林 梨美	鈴木 純子	仲沢 恵美
井坂 聖司	桑折 友也	鈴木 則男	中根 夏海
遠藤 幸子	越川 英明	鈴木 美智子	沼田 純奈
岡田 ふじの	兒玉 知美	関 宏和	沼田 陽子
岡野 聡	佐々木 義明	瀬戸口 大貴	藤井 美恵子
小澤 弘子	佐藤 功	高橋 淳子	本間 学美
方波見 麻衣子	佐藤 麻里奈	田中 久美子	益子 梨央
窪野 しのぶ	杉山 日愛	内藤 成実	水野 李佳

氏名50音順 敬称略

第三章 終わりに

1 市民討議会の成果

市民討議会を開催する目的は、参加した方のまちづくりに対する意識を変えることにあります。まちづくりは実はとても楽しいものと実感していただき、自分たちの住むまちを良くするために、何ができるのかを考え、できることから実行していこうと意識を変えていくことです。

今年の市民討議会は、参加対象地域を限定したことで、討議の結果がこれまでより具体的にまとめ、参加者の当事者意識をより一層高めることができた実感しております。

このことは、市民討議会の最後に行ったアンケートの結果からも読み取れます。参加者の97%の方が「まちづくりに対する意識が変わった」と回答しており、まちづくりを自分たちの手で進めていきたいと感じていただけた、大きな成果と捉えております。



また、今年の市民討議会は、例年よりも若い人や女性の参加が多かったことから、たくさんの付箋（アイデア）が出され、ところせましと貼りだされた討議用紙がとても印象的でした。

実行委員会で練りこんだ台本をもとに、衣装した3人のファシリテーターが会場を盛り上げ、参加者の賛同を得てスムーズに進行できた成果だと思います。

そして更に、各グループの補助ファシリテーターも話し合いにうまく溶け込み、討議用紙のアイデアのまとめをスムーズに行うことができました。



2 今後の課題と展望

市民討議会は、無作為に抽出された 1,500 名の方へ「開催のご案内」をしておりますが、参加を希望される方は 40 名程度でした。市民討議会をもっと市民に知ってもらわなければならないと痛感させられました。

市民討議会の討議結果は、市の広報紙やホームページに掲載されますが、どのようにして市民討議会に対する市民の認知度を上げていくかが一番の課題です。

また、実行委員からの当日の反省点としては、ファシリテーターと司会者の連携不足など、準備不足という意見がありました。

笑顔の絶えないとても楽しい一日でしたが、運営面の確認をしっかりとって、今後は更なる内容の充実を図りたいと思います。



今年の参加者が選んだ Best 3 のアイデアは、3 案とも誰でも簡単に協力できる内容になっているのが特徴です。このほかにも地域を限定したことで、より具体的なアイデアがたくさん出されました。



これらのアイデアを、大野原地域にある各種団体に投げかけ、今後の活動の参考意見として取り入れていただくとともに、発案した参加者と一緒に実行していければと思います。

市民討議会に参加して、楽しい視点で地域のことを考え、まちづくりを身近に感じていただくことで、実行委員として仲間を増やす活動や、楽しいアイデアを実行に移す活動に参加する方が一人でも多く増えていくことを願います。

3 終わりに

ファシリテーター 井口 善成



「はなそう！かみす2016」にご参加いただきました皆さま、当日は朝早くから夕方まで長時間にわたりお付き合いくださいますと誠にありがとうございました。

当日は、不慣れな点も多く、ぎこちない部分もあったかと思いますが、自分自身がまずは楽しまなければ、ご参加いただいた皆さまもきっと楽しくないだろうと思ひ、全力で楽しみながらこの役を全うすることが出来ました。これもひとえに、皆さまの笑顔と温かい拍手に後押しされたおかげだと感じております。

最後に、市民討議会に関係された皆さまの温かいご支援、ご協力のもと、この市民討議会が開催されましたこと、また、私自身がファシリテーターという貴重な経験をさせて頂きましたことに対しまして心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

ファシリテーター 上村 美由紀



今回、ファシリテーターという大役を勤めさせていただきました。初めは緊張してぎこちない進行でしたが、みなさんの暖かい拍手と笑顔で楽しく進めることができました。

また当日は「王子様」、「魔女」と一緒に「姫」の格好で参加させていただき、会場の雰囲気作りにも貢献できたかなと思います。

最後に皆さんと楽しい時間を過ごせたことをうれしく思います。ありがとうございました。

ファシリテーター 中川 純子



初参加の実行委員でファシリテーターという大役を勤めさせていただきました。緊張して市民の皆さんに伝わりにくいところもあったと思います。私たちファシリテーターは「ハロウィン」の衣装を身に着け役になりきり、地域の皆さんと楽しくでき充実した時間を過ごせました。ありがとうございました。

これからも市民の方々に「市民討議会」をきっかけとして輪を広げ発信していけたらと思います。

ファシリテーター 岩井 美也子



去年、市民討議会に参加したら、とても楽しい雰囲気だったので実行委員会に入りました。

市民討議会では、初めて実行委員として受付を担当しましたが、途中から中川さんに代わって急遽、ファシリテーターのお手伝いをする事になりました。

丁度、魔女の格好でしたので、途中からメンバーチェンジした事も演出の一つだと思っていただき、会場を沸かすことも出来ました。

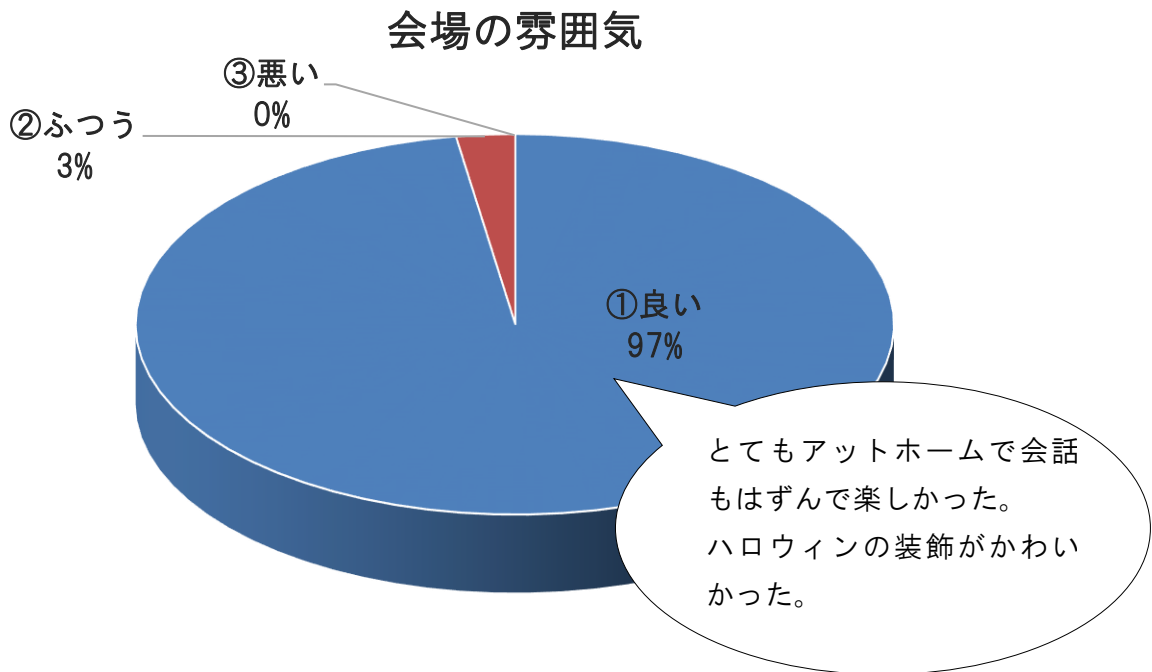
ファシリテーターは緊張しましたが、楽しい時間を過ごすことができ、とても貴重な経験となりました。まるで魔法にかかったような素敵な時間をプレゼントされたみたいで、このような機会を与えていただいた事に、とても感謝しています。

また、市民討議会に関わった全ての皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

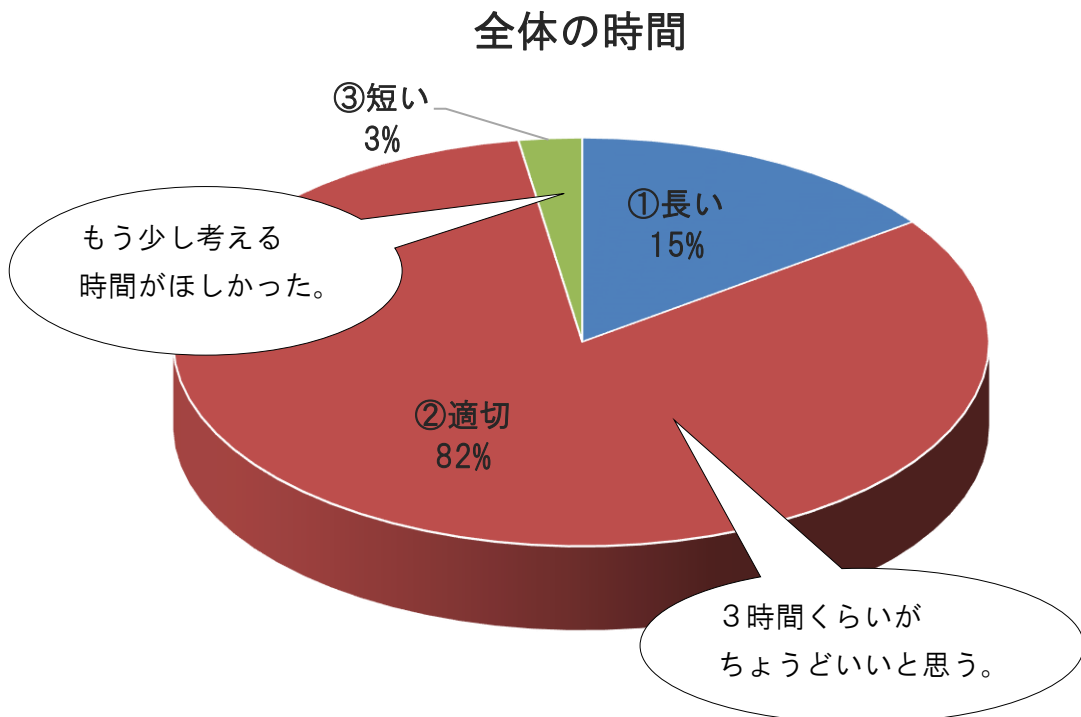
～ 参考資料 ～

1 アンケート集計結果

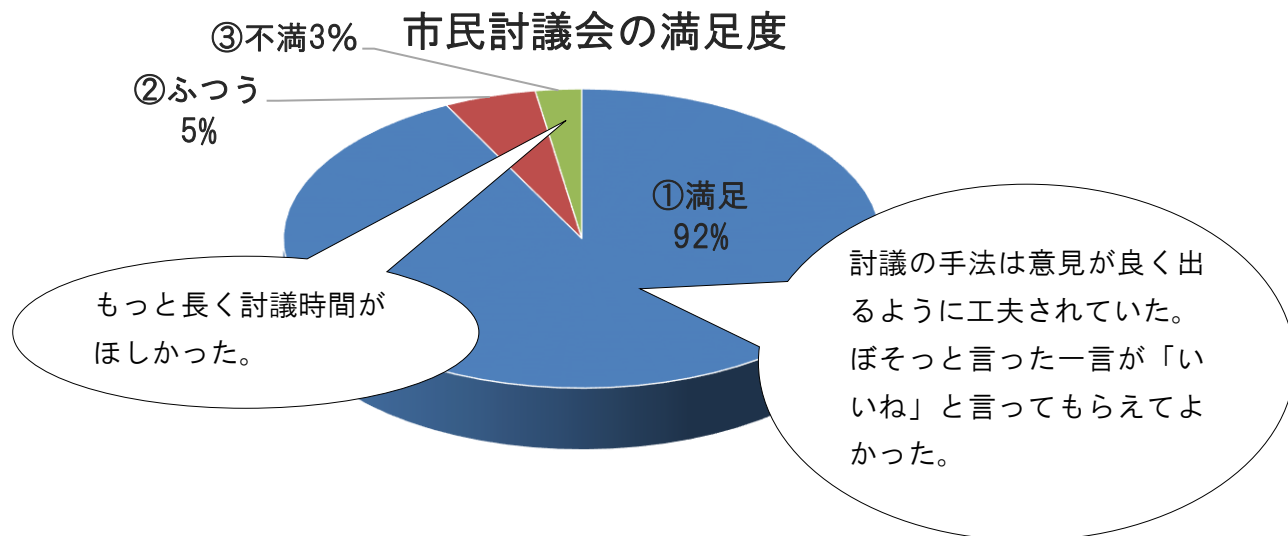
Q1 会場の雰囲気はいかがでしたか？



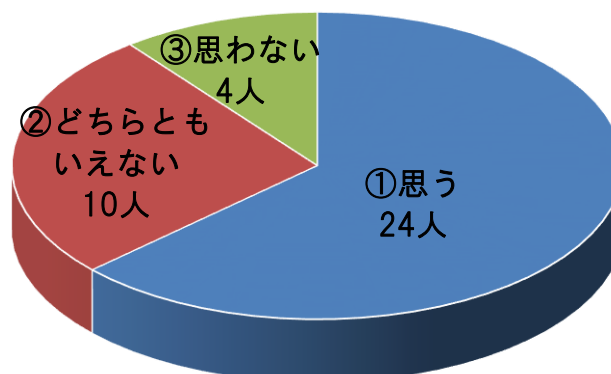
Q2 全体の時間について、どのように感じましたか？



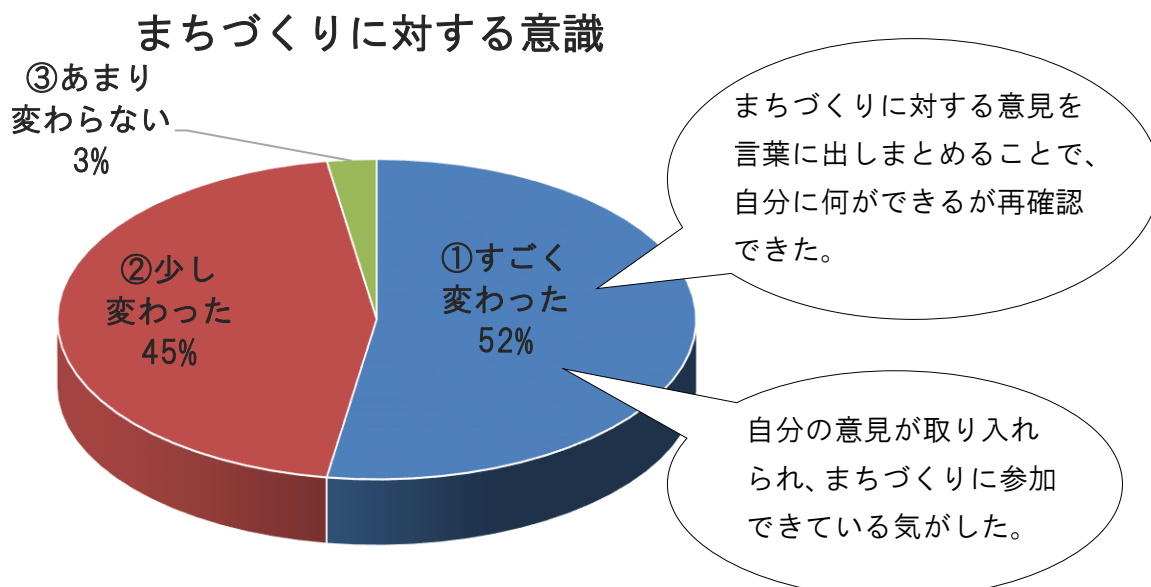
Q3 今回の市民討議会の
全体的な感想はいかがでしたか？



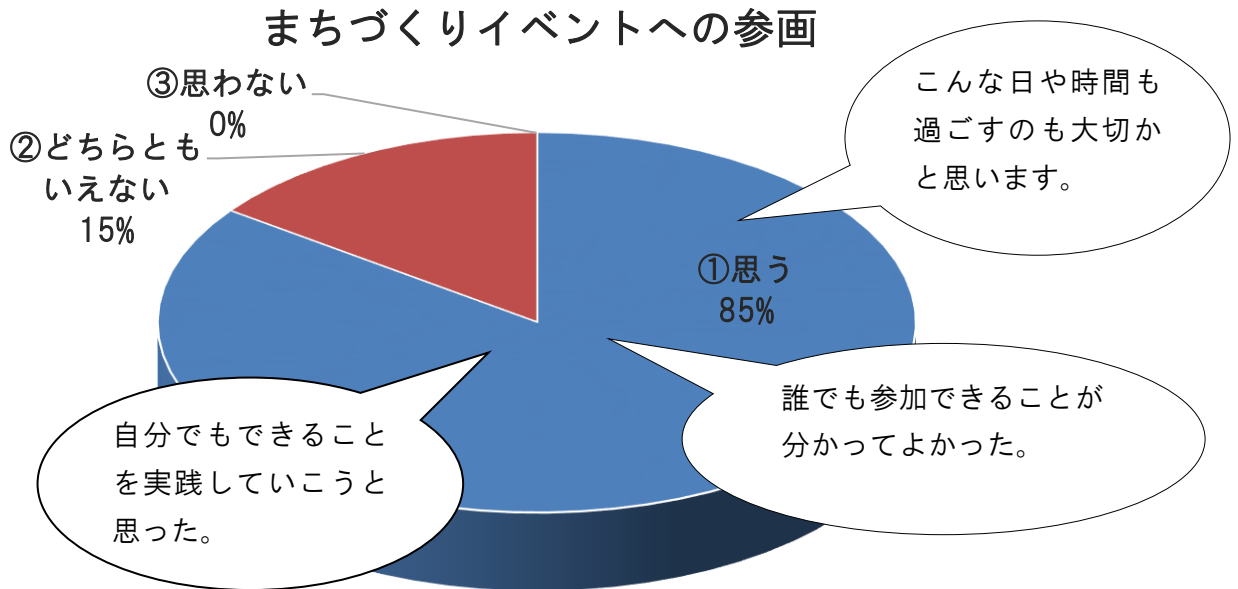
Q4 来年度、市民討議会の
実行委員会に参加してみたい
と思いますか？



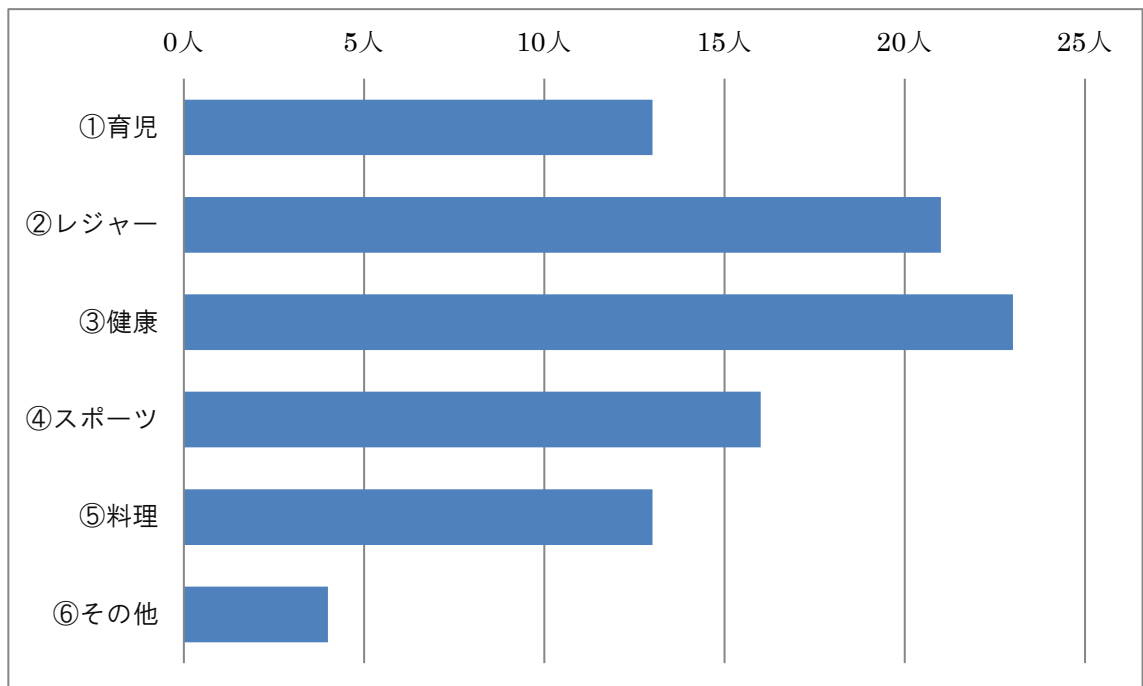
Q5 市民討議会に参加して、
市政やまちづくりに対する意識が
変わりましたか？



Q6 機会があれば、今日の市民討議会のような「まちづくり」に関する話し合いにまた参加してみたいと思いますか？



Q7 普段の生活で気になることや興味関心のあることを教えてください。



2 アトラクション

①大道芸（アトミックエース）



②リコーダー（リコーダーアンサンブルドルチェ）



3 神栖市市民討議会2016実行委員名簿

役職	氏名	備考
委員長	飯島 里美	一般市民(市民討議会2014参加者)
委員	飯塚 佐知子	一般市民(市民討議会2012参加者)
委員	須之内 結花	一般市民(市民討議会2015参加者)
委員	古谷 凌	一般市民(市民討議会2015参加者)
委員	岩井 美也子	一般市民(市民討議会2015参加者)
委員	中川 純子	一般市民(市民討議会2015参加者)
委員	今泉 政直	一般市民(元かしま青年会議所)
委員	野口 清人	公益社団法人 かしま青年会議所 理事長
委員	井口 善成	公益社団法人 かしま青年会議所
委員	上村 美由紀	公益社団法人 かしま青年会議所
委員	圓藤 祐太	神栖市役所 水産地域整備課
委員	高橋 優子	神栖市役所 市民協働課 課長補佐
委員	小森 美明	神栖市役所 市民協働課
委員	瀬尾 昌代	神栖市役所 市民協働課
委員	石井 大輔	神栖市役所 市民協働課

